

○ 「仕事の流儀」をDVDで視聴しました。

17日(金)3校時、総合的な学習の授業で、NHKの番組で放送した「プロフェッショナル仕事の流儀」『コンプレックスをカワイイに』ヘアメイクアーティスト イガリシノブを視聴しました。

今日日本で話題のヘアメイクアーティストの生き様を観て、その職業観について話し合い、将来の進路について考えを深めました。授業後の感想を紹介します。



さん	コンプレックスだと思っていたことが違う視点から見るとコンプレックスじゃなくなるということを知ることができました。自分に自信を持って前向きに生きているイガリさんがすごいなと思いました。
さん	考えは人それぞれ。イガリシノブさんのように自分を信じてやっていきたいなと思いました。
さん	普通という言葉に縛られないで、自由に、常識を打ち破っていきたい。
さん	普通や基準にとらわれず自由に生きるイガリさんは、人に勇気を与えてくれる存在だと思いました。
さん	イガリさんは前向きな人でいろいろな視点から見ることでできるすごい人だと思いました。
さん	生きていく中で人や常識にとらわれたり周りを気にしてばかりはもったいないなと思いました。「普通なんてない」という言葉を大切に過ごしていきたいです。
さん	よく考えたら「普通」ってどんな意味が分からなくなった。そんなものに縛られず生きていきたい。言葉の意味や時代も変えることができるイガリさんはすごかった。僕もそうになりたい。
さん	私はイガリさんのことを知り、本当の自分を知り、自由にポジティブに人生を楽しんでいるなと思った。
さん	「普通なんてない。」自分に自信を持って、素の自分を引き出すことが大切だと思った。
さん	「普通なんてない」から、自分らしく、周りに縛られずに生きていきたい。
さん	とりあえず自分の思うようにやってみる。真の自分になれるように向き合ってみる。周りにとらわれずに突き進んで自分の視野を広げてみる。それが私が思う「プロフェッショナル」への道だと思う。
さん	シノブさんは今まで大変なことはたくさんあったけど、今こうしてヘアメイクの仕事をしているんだなと思いました。
さん	「普通」とか「周りの人」とか関係なく、自分の考えを大事にして、型にはまらずに、自分に自信を持つことが大切だと思った。
さん	自分もコンプレックスがありすぎるけど、それに自信を持てるように毎日をポジティブに考えて生活していきたい。
さん	「普通なんてない」「自分を引き出す」「自分に自信を持って」という言葉の意味について話合うことができました。自分に自信を持つことで良いことが起こったりするのではないかと思いました。考え方が素晴らしいなと思いました。

